

平成23年3月

森本香織 学位論文審査要旨

主 査 岡 田 太
副主査 畠 義 郎
同 武 谷 浩 之

主論文

Expression profiles of cytokines in the brains of Alzheimer's disease (AD) patients, compared to the brains of non-demented patients with and without increasing AD pathology

(アルツハイマー病 (AD) 患者と、認知症状が無くAD病理の増加が有るまたは無い患者との脳におけるサイトカインの発現特性に関する比較検討)

(著者：森本香織、堀尾樹里、佐藤晴久、Lucia Sue、Thomas Beach、有田清三郎、遠山育夫、小西吉裕)

平成23年 Journal of Alzheimer's Disease 掲載予定

審 査 結 果 の 要 旨

アルツハイマー病の発症・進展と炎症との関連が想定されている。そこでアルツハイマー病患者と、老人斑を認めるが認知症状の無い患者、および対照患者の剖検脳を用いて、炎症性サイトカインの発現をリアルタイムPCR法にて検討した。その結果、炎症性サイトカインの発現変化は、アルツハイマー病に伴う二次的な反応であることと、アルツハイマー病を発症した後期に生じることを見出した。本論文の内容は、アルツハイマー病の発症・進展における炎症性サイトカイン発現変化の意義を示したものであり、明らかに学術水準を高めたものと認める。